

カルミナ・クアルテット

スイスからやってくる弦楽四重奏団、カルミナ・クアルテット。

室内楽の伝統をしっかりと見据えながら、
そこに斬新な解釈を加えて、弦楽四重奏の未来を拓く。

Carmina Quartet



1998年10月8日(木) 19:00開演 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 小ホール

●主催=財団法人びわ湖ホール ●入場料=一般**5,000**円/学生席**3,000**円(いずれも全席指定)◆学生席はびわ湖ホールでのみ取り扱っております

◆6歳未満のお子様はご入場になれません ●チケット取り扱い◆びわ湖ホール ☎077-523-7136 ◆チケットぴあ ☎06-363-9999 ◆チケットセゾン ☎06-232-9090

チケット発売開始 7月11日(土)10:00 友の会優先発売開始 7月8日(水)10:00

カルミナ・カルテット

Program

- ◎ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第4番 ハ短調 作品18の4
- ◎シューベルト：弦楽四重奏曲第13番 イ短調 D.804「ロザムンデ」
- ◎ブラームス：弦楽四重奏曲第2番 イ短調 作品51の2



カルテット・アラカルト

室内楽の王様、弦楽四重奏。クラシックを長く聴いている愛好家は、いろいろなジャンルを経て弦楽四重奏曲に行き着き、はじめてクラシックに触れる人も弦楽四重奏とのよい出逢いがあれば、たちまち音楽好きになってしまう—そんな表現が決して大げさではないほど、弦楽四重奏はどんな人をもその魅力で包み込む懐の深さを持っています。

びわ湖ホール小ホールのコンサートシリーズ「カルテット・アラカルト」には、国内外のベテランから若手グループまで、とびきりの実力をもった弦楽四重奏団が登場。どのグループにもベートーヴェンの四重奏曲を含めたプログラムを組んでいただくことにしました。今も昔も多くの弦楽四重奏団が究極の目標とし、また、演奏活動を重ねてレパートリーを広げていく過程で幾度かここに戻ってくる、と言われるベートーヴェンの弦楽四重奏曲をさまざまな演奏で楽しむことができるのも、このシリーズの大きな魅力です。

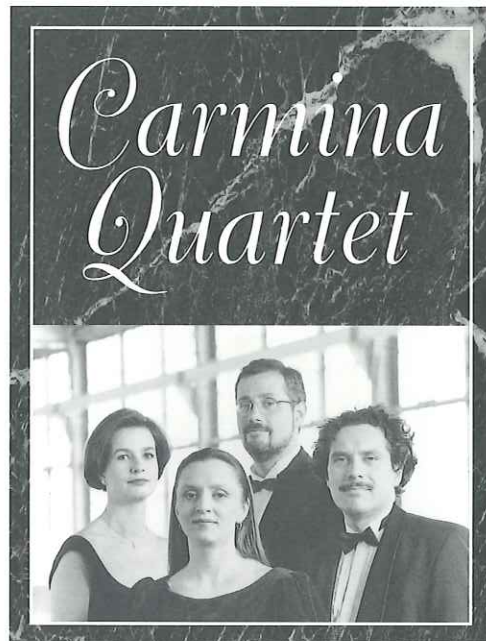
その第1回を飾るのは、カルミナ・カルテット。メンバーひとりひとりの完璧な技巧で研ぎ澄まされた響きを十分に練りあげて作る精緻なハーモニー、緩急や音のダイナミクスを自在に操り、作品の細部に迫っていく演奏は、きっと心躍る一夜を体験させてくれることでしょう。



カルミナ・カルテット Carmina Quartet

1984年、スイスで結成。今日の代表的弦楽四重奏団の中でもとくに、作曲家の意図を尊重した表現、完璧な技術、それに音楽的な強さによって高く評価されている。

87年の第1回パオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクールの最高位獲得に始まり、数々のコンクールでの劇的な成功が各国のメディアに大きく取り上げられ、世界の一流ホールに迎えられるようになる。88年にピアノの内田光子の推薦で実現した日本でのデビューコンサート以来、来日公演もこれまでに5回を数え、ファンを増やし続ける。ピアノの内田光子、クラリネットのポール・メイエ、あるいはオラフ・ペーアやバーバラ・ヘンドリックスといった声楽家などとの共演を含む幅広いコンサート活動の他、録音にも力を入れ、数多くのCDを発表。92年イギリス・グラモフォン賞(室内楽部門)、94年ドイツ・レコード批評家賞の他、ディアパソン・ドール賞といったヨーロッパではたいへん権威のある録音賞を受賞し、グラミー賞にも推薦された。また、95年以来ヴァンタートゥーア音楽院のカルテット・イン・レジデンスとして、後進の指導に当たっている。



(写真左から)

スザンヌ・フランク／第二ヴァイオリン
Susanne Frank, 2vl.

●スイス生まれ。ヴァンタートゥーア音楽院卒業。

ウェンディー・チャンプニー／ヴィオラ
Wendy Champney, va.

●アメリカ合衆国生まれ。インディアナ大学、
国際メニューイン・アカデミーに学ぶ。

82年ベオグラード国際ヴィオラコンクール入賞。

マティアス・エンデルレ／第一ヴァイオリン
Matthias Enderle, 1vl.

●スイス生まれ。ヴァンタートゥーア音楽院卒業後、
インディアナ大学、国際メニューイン・アカデミーに学ぶ。

シュテファン・ゲルナー／チェロ
Stephan Goerner, vc.

●スイス生まれ。ヴァンタートゥーア音楽院卒業後、
ジュリアード音楽院に学ぶ。

【びわ湖ホール友の会】会員募集中!

チケットの優先購入、情報誌、公演チケット情報の定期送付など、特典をいっぱいご用意しました。●年会費=2312円(DCカード年会費を含む) ●入会資格=18歳以上で安定継続収入のある方。または18歳以上の学生の方(高校生を除く) ●お問い合わせ・お申し込み=財団法人びわ湖ホール事業部広報営業課 TEL077-523-7137

古楽への招待 ————— 1.

イル・ジャルディーノ・アルモニコ「古楽器アンサンブル」

イタリアの若い音楽家たちが、新しい感覚でバロック音楽と古楽器の魅力を表現。ヴィヴァルディの「四季」は驚異的なCDセールスを記録。●1998年11月27日(金) 19:00開演 ●入場料=一般5000円/学生席3000円(いずれも全席指定) ●チケット発売開始 7月11日(土)/友の会優先発売開始 7月8日(水)

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806
滋賀県大津市打出浜15番1号

●交通のご案内

大阪から39分、名古屋から60分
(JR利用・大津駅着)

●JR琵琶湖線「大津」駅、「膳所」駅より
徒歩約15分

●京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分

●名神高速大津ICより約5分

(びわ湖ホール駐車場854台・有料)

